

研究タイトル：

人材育成型地域創発プロジェクト推進



氏名：	小山 善文 / OYAMA Yoshifumi	E-mail：	oyama@kumamoto-nct.ac.jp
職名：	教授	学位：	博士(工学)
所属学会・協会：	電子情報通信学会、映像情報メディア学会、日本工学教育協会		
キーワード：	電子情報、画像技術、センシング、MOT、AI、フィールド研究、マネジメント		
技術相談 提供可能技術：	・開発コーディネート ・画像技術・検査／認識／処理／監視 ・技術マネジメント		

研究内容：

‘課題は現場にある’を motto に、地域社会と連携して創造し発信する研究課題に取り組むとともに、具体的解決アイデアを実現できる人材を育成する実践型研究を推進する。地域社会へ課題解決案を提案すること、及び、若手技術者のベンチャーマインドを醸成することを目標に、課題を多角的に検討し具体策を展開する。

具体的取組みテーマ：

- ① 共同研究型人材育成プログラム：
半導体製造メーカーT社と連携して長期的課題を多角的に取り組む共同研究型インターンシップの実践。
- ② アグリ IoT プラス：
中山間地で営農振興を展開するS社と IoT・AI による収穫予測モデルの構築。
- ③ 小学校プログラミング教育対策：
K市教育委員会やK新聞社とのコラボレーションによるプログラミング教育の普及を目指す取組み。教材開発やインストラクターとして学生もプロジェクトに参画。
- ④ 視覚障がい者用通帳読み上げアプリ開発：
I社が展開する視覚障がい者用支援機器開発におけるスタートアップ研究および開発支援。
- ⑤ 感覚検査機器開発：
K大学附属病院と医療リハビリ現場向け温冷覚・触覚・振動覚機能を検査する複合型検査機器の開発。
- ⑥ ベトナム国障がい者のエンパワーメント向上を目的とした ICT 教育センターの普及・実証事業：
視覚障がい者支援機器開発経験を生かしてN社が実施するJICA事業にチームの一員として参画。



共同研究型人材育成プログラム



アグリ IoT プラス



小学校プログラミング教育開発



感覚検査機器開発

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	